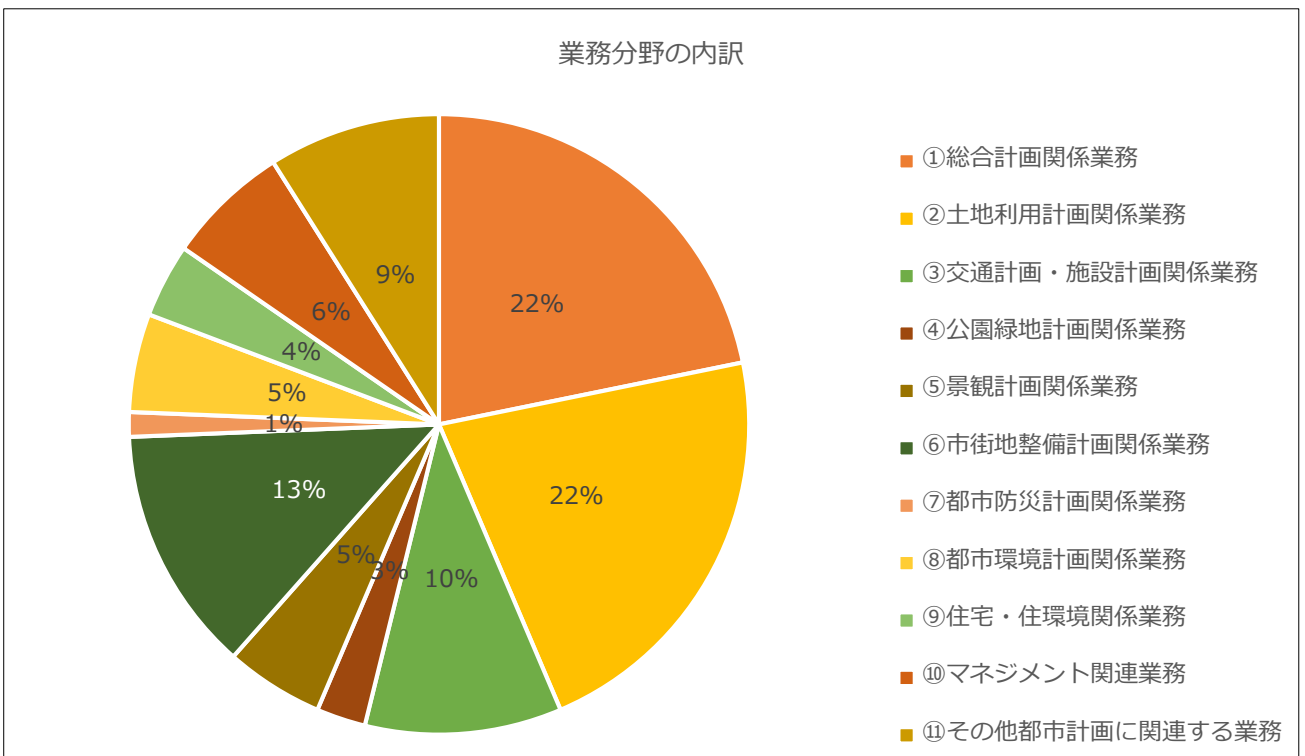
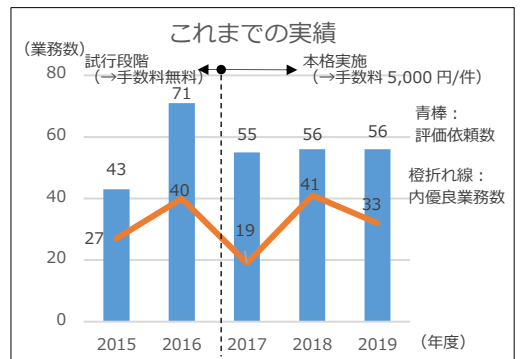
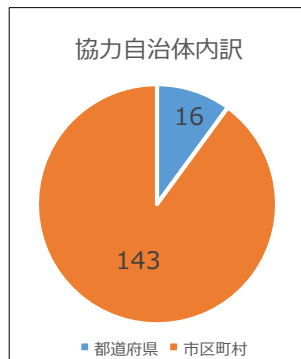
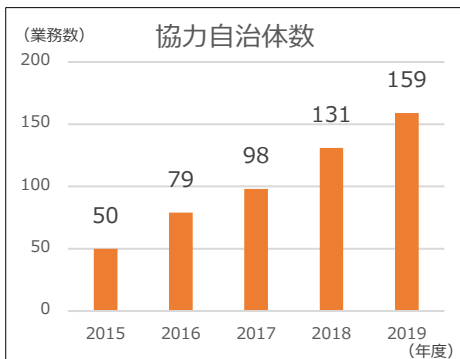


2019 年度の TOPIC

—ejob 事業とは—

ejob 事業とは都市計画コンサルタント優良業務登録事業の略称です。
都市計画 4 団体で設置した「運営委員会」により管理・運営しています。
自治体から発注される都市計画コンサルタント業務について、
当該発注自治体に評価していただき、**優良業務を公開する事業**です。

—昨年度までの実績（2020 年 3 月末時点）—



—昨年度の周知活動—

●「評価制度としての ejob 事業を評価する」をテーマに議論しました

- ・全国まちづくり会議 2019in 東京（2019 年 9 月 7 日（土）開催）において、「評価制度としての ejob 事業を評価する」をテーマに、首都圏の自治体、コンサルタント、学識経験者を招き、議論しました。

●満点評価のコンサルタント及び自治体からコメントをいただきました

- ・2019 年度都市計画学会全国大会（2019 年 11 月 8 日（金）開催）において、満点評価となった業務を実施したコンサルタント及び当該評価を行った自治体に、今後に向けた抱負等をお話いただきました。本格実施後 3 年間で満点評価業務は 2 件。相原駅周辺街づくり検討業務（実施：(株) 住宅・都市問題研究所、評価：町田市地区街づくり課）及び調布市空家等対策検討調査業務（実施：(株) パスコ）、評価：調布市住宅課）です。

●ejob 事業アンケートを実施しました

- ・ejob 事業の更なる改善・発展のために 2019 年 9 月～10 月にかけてアンケート調査を実施しました。92 のコンサルタント、144 の自治体からご協力をいただきました。詳細及び集計結果は ejob 事業 HP に掲載しています。(http://www.tokeikyou.or.jp/touroku.html)
- ・それぞれに対する質問項目は以下の通りです。

	協力自治体	その他自治体	コンサルタント
質問項目	<ul style="list-style-type: none"> ・評価作業の負担感 ・データベースアクセス状況 ・制度全体への意見 	<ul style="list-style-type: none"> ・当事業の認知度 ・協力要請への対応 ・協力する場合の障害 ・発注時の情報入手方法 	<ul style="list-style-type: none"> ・評価依頼検討後見合わせの経験や要因 ・評価依頼による自治体との関係変化の懸念と対策 ・☆なしのダメージとダメージ軽減策 ・☆の効果効用 ・制度全体への意見
共通：視野を広げたデータベース			

・調査結果概要（自治体）

1. ejob 事業の浸透度

→自治体の認知度について「当事業は今回初めて聞いた」という自治体が、まだ協力表明いただいていない自治体のうち 52%あり、また協力要請への対応について、「支障なし」が 26%、「分からない」が 59%でした。

2. データベースアクセス状況

→「アクセスしたことはあるが活用まではない」が 55%、「アクセスしたことがない」は 32%でした。

・調査結果概要（コンサルタント）

1. 評価依頼を見合わせた経験

→評価依頼検討後に見合わせた経験があるのは 56%おり、その要因として「発注自治体が協力リストにない」+「協力を頼んだが断られた」が 68%、「評価依頼書作成が煩わしい」が 41%でした。

2. 評価依頼による自治体との関係

→コンサルタントの評価依頼による自治体との関係変化の懸念については「評価は当然で心配しない」が 37%、「時々心配」が 46%でした。